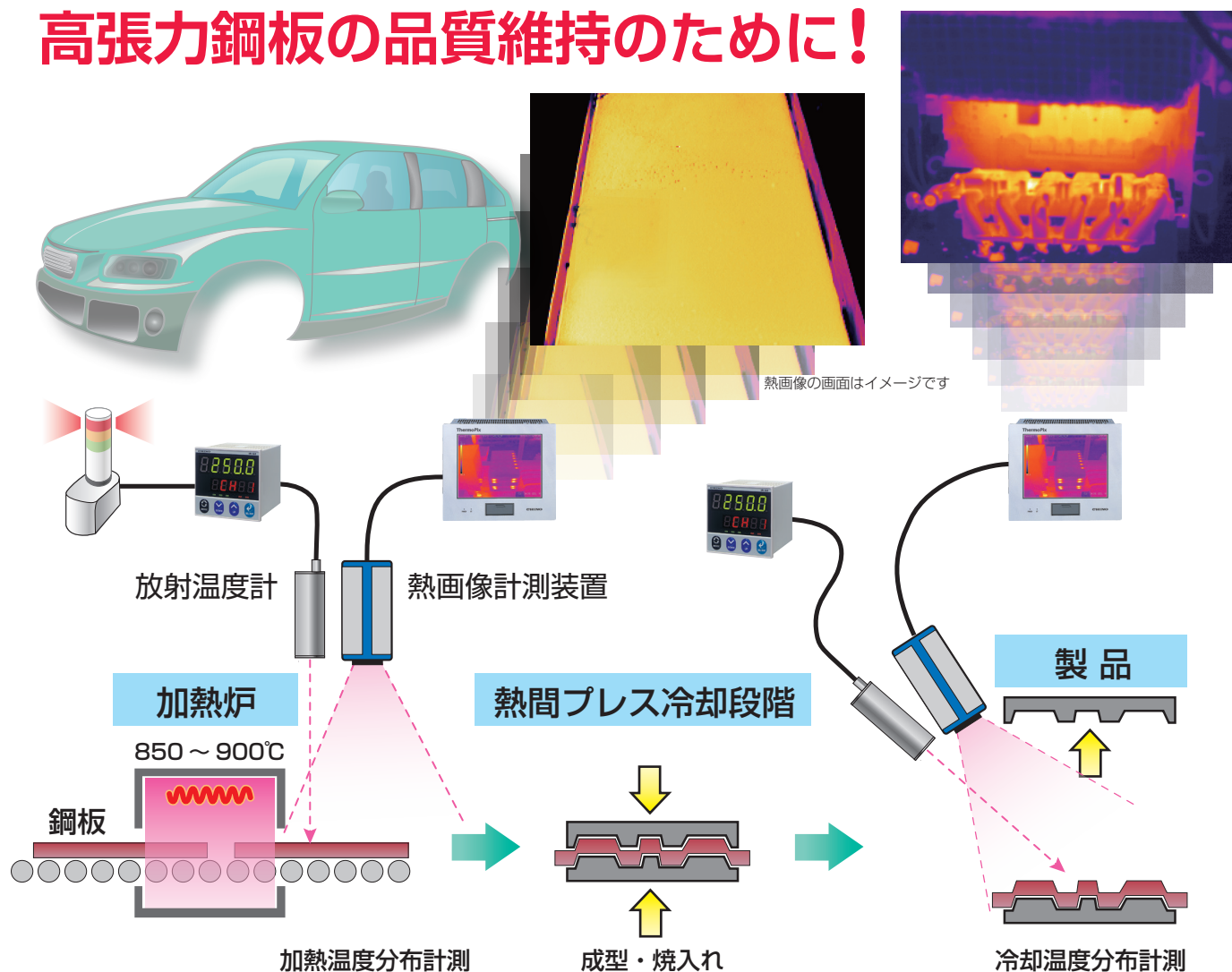


熱間プレス温度制御・監視装置

高張力鋼板の品質維持のために！



ホットプレスの加工技術が注目されるワケ

加熱した鋼板を金型でプレスし成型した後、金型を急冷することで熱処理（焼き入れ）を行い強度をアップします。

環境面から自動車の低燃費化が進むなか、軽量化は燃費向上に直結するため各社とも超高張力鋼板の採用に取り組んでいます。

加熱炉からプレス機までの一体設備や、通電加熱による部分加熱とプレス機の設備など、各社、目的に応じた設備の増設が始まっており、そこにチノーのさまざまな機器が採用されています。

鋼板投入温度および冷却温度測定

放射温度計 IR-SA

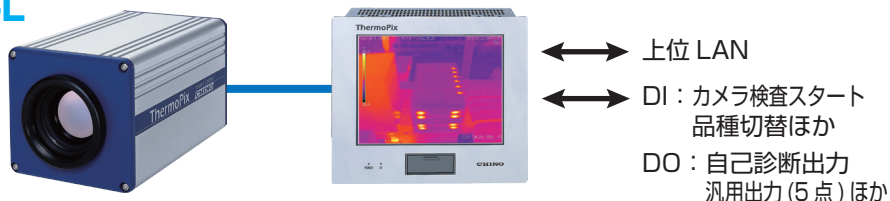
測定範囲：投入温度用：600～2500℃
冷却温度用：0～1000℃
耐熱 90℃、IP67 の防塵防滴構造



鋼板の温度分布測定

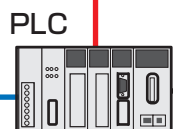
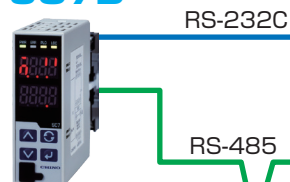
固定形熱画像計測装置 CPA-L

測定範囲：-40～500℃
(高温対応可能)
エリア処理が可能
最高・最低・平均温度
および上下限判定が可能



多ゾーン電気炉制御

コミュニケーション コントローラ SC7D



タッチパネル

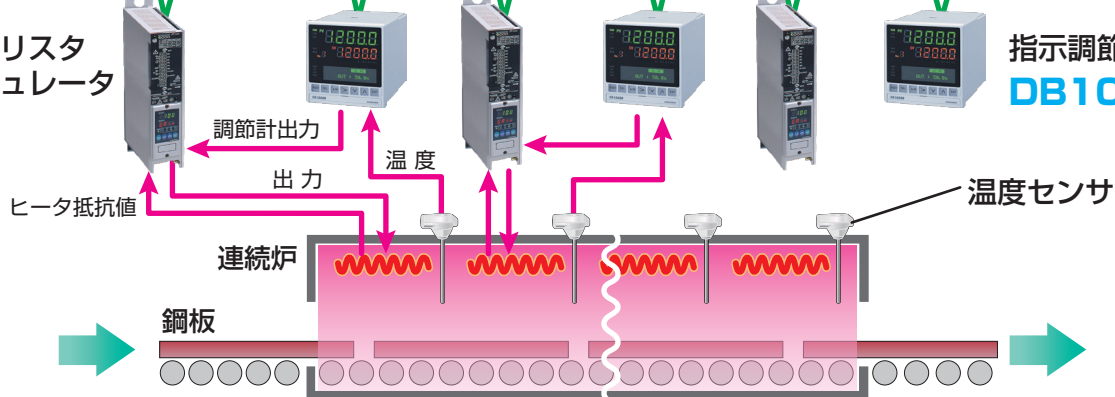


イーサネット

グラフィック
レコーダ
KR3S00



サイリスタ
レギュレータ
JU



点検・出張校正サービス

JCSS 対応の引取校正、出張校正など点検・校正業務も対応しております。

※本資料に記載されている会社名、製品名などは各社の商標または登録商標です。

安全に関するご注意

- 本製品は、一般工業用として設計・製造したものです。 ●本製品の設置・接続・使用に際し、取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 記載内容は性能改善などにより、お断りなく変更することがございますのでご了承ください。 ●この資料の記載内容は、2015年8月現在のものです。

CHINO 株式会社チノ

URL <http://www.chino.co.jp/>



JCSS

株式会社チノ 標準技術部は、国際MRA対応認定事業所です。
0024は、当社標準技術部の認定番号です。

